

石巻港復興会議

「立地企業の復旧・復興支援策について」

宮城県土木部

平成**23**年**8**月**5**日

石巻港民間バース復旧についての国への要望

1 民間バース復旧の考え

- ① 被災した岸壁等の施設と底地(土地)を県に帰属



- ② 県が施設を復旧、防潮堤を海岸事業で実施

- ③ 臨港地区の立地企業を津波から守る(レベル1)防潮堤を併せて整備

2 国に求める財政措置

- ① 被災した岸壁等を港湾事業として整備

- ② 津波対策として港湾海岸事業で整備

- ③ 財源措置として補助率の嵩上げと県負担を災害復旧事業と同じ仕組みとしてほしい。

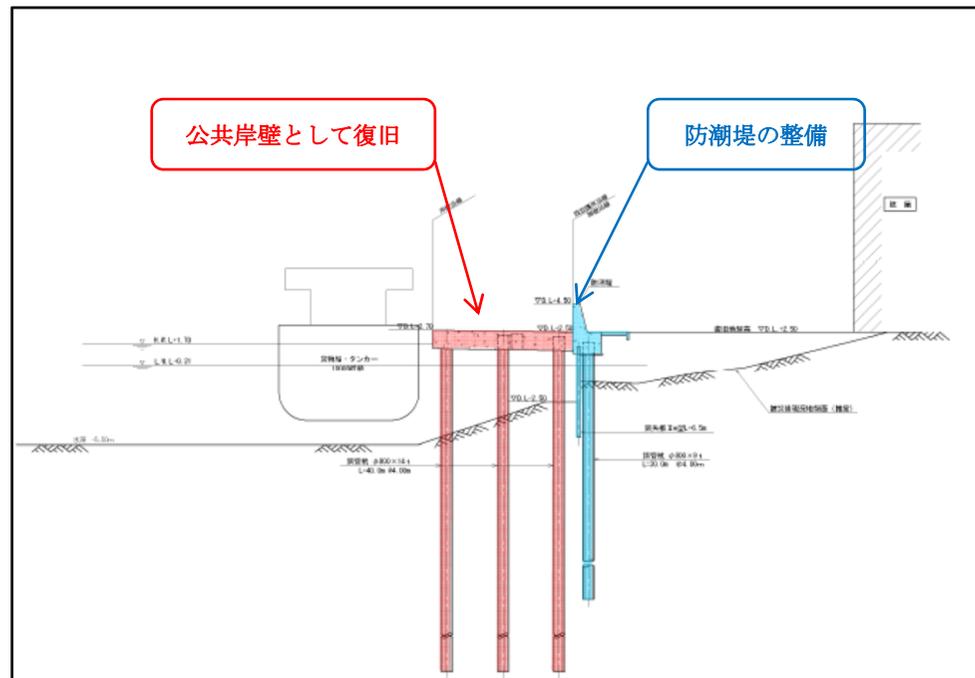
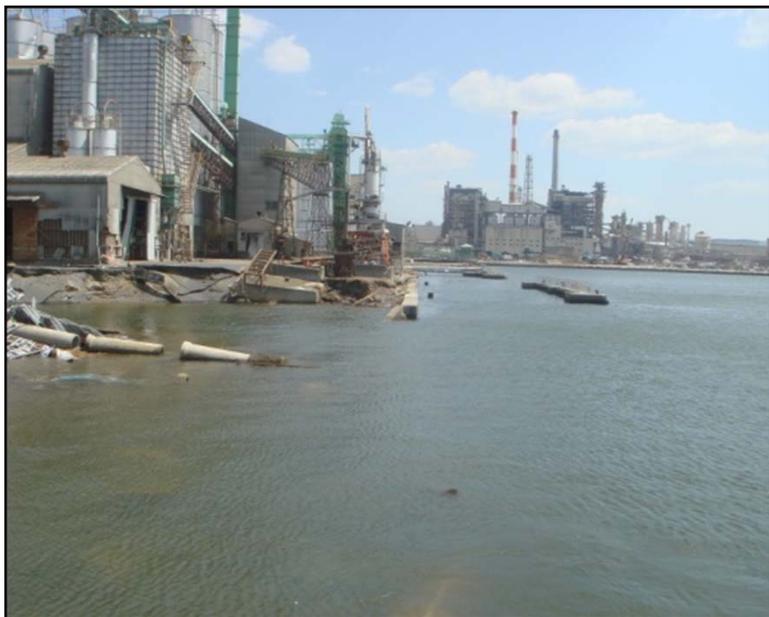
3 管理形態

- ① 事業実施に向け利用者と調整

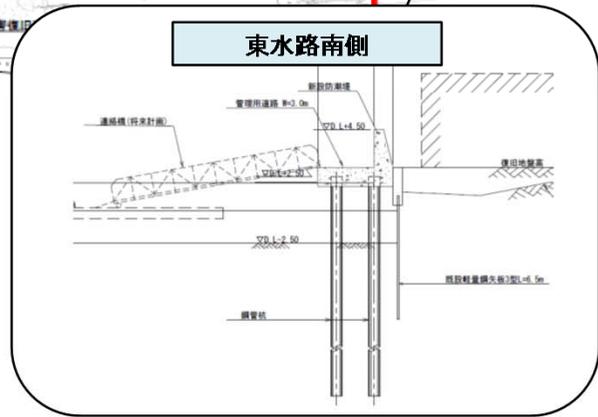
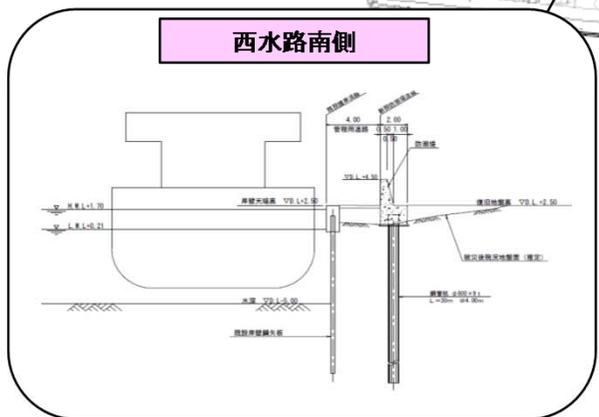
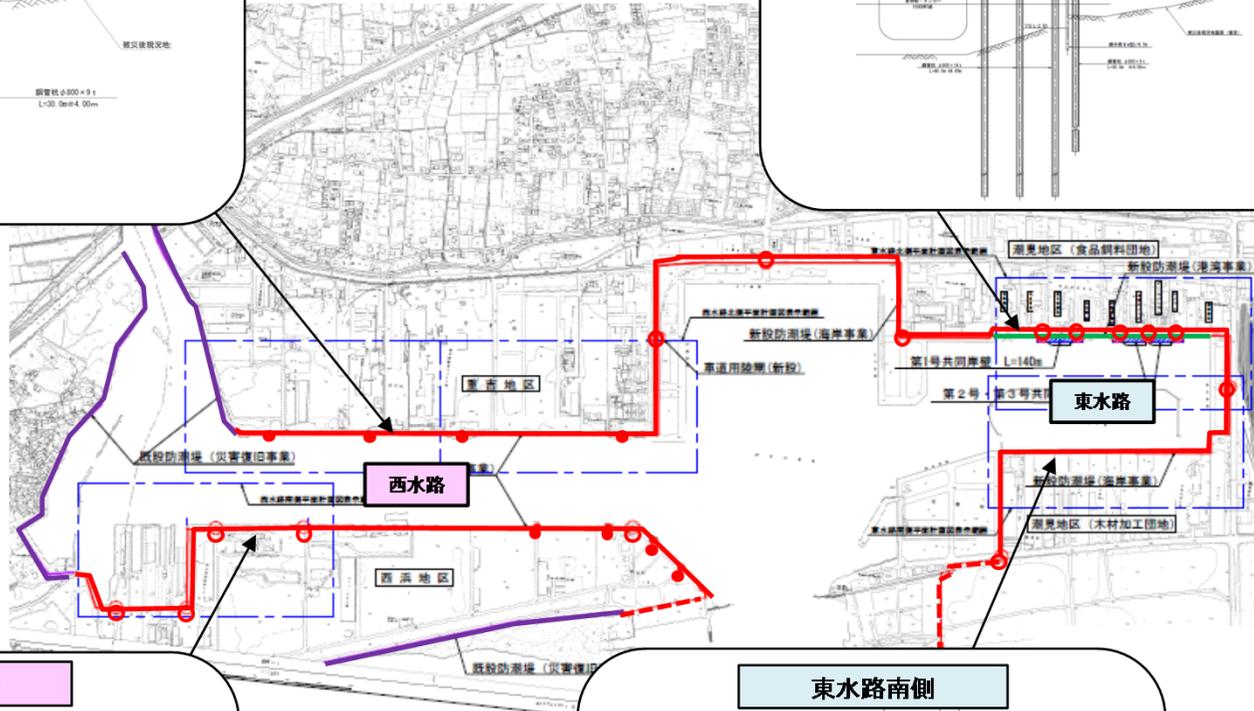
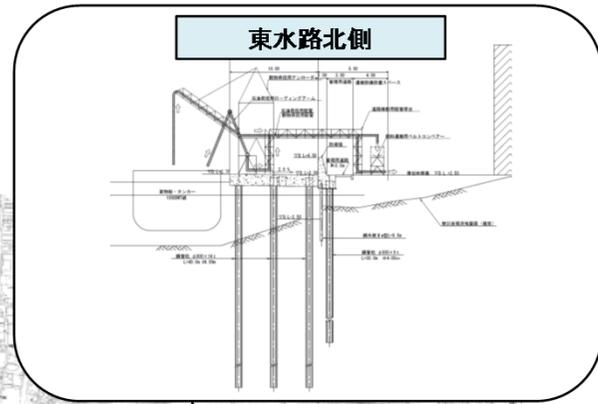
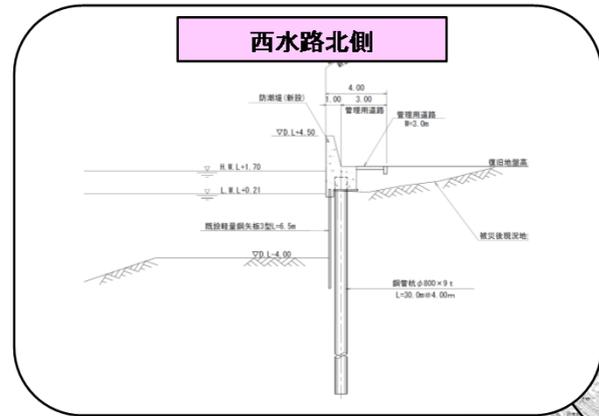
- 仙台塩釜港（仙台港区・塩釜港区）、石巻港で津波防災対策を実施
 - 津波防潮堤の整備
 - 津波避難道路、津波避難ビルの整備
- 石巻港の被災した民間港湾施設(岸壁・護岸)の復旧支援

◇被災した民間港湾施設(石巻港・釜地区)

石巻港の復旧イメージ



石卷港 東水路・西水路 岸壁・防潮堤計画図



- 凡例
- 新設防潮堤(海岸事業) ———— 紅色線
 - 新設防潮堤(港湾事業) ———— 綠色線
 - 既設防潮堤(災害復旧事業) ———— 紫色線
 - 岸壁(新設) [斜線填充] 藍色斜線
 - 車道用陸欄(新設) ○ 紅色圓圈
 - 人道用陸欄(新設) ● 紅色圓點